夕刊
磐城時報
六日發行
福島縣平市紺屋町十四 編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
福島縣平市紺屋町十四 印刷所 磐城時報社
福島縣平市紺屋町十四 發行所 磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金廿錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

明七日記念日の行事
平署で範を垂る

明七日の支那事變勃發三周年記念日には市でも既報、當日の行事を市内區長に通知時局再認識と長期建設に對する市民の心構いを強化するが、平署でも當日の記念行事を左の如く決定意義ある一日を送ることゝなつた

一、國旗掲揚
一、宮城遙拜
一、詔書捧讀式　午前八時三十分から同署會議室で皇紀二千六百年紀元節に賜りたる詔書捧讀後渡部署長訓示
一、關係出征遺家族慰問代表が市内庄司富太郎氏留守宅慰問
一、慰問袋及び慰問文の作成發送、慰問袋代は全署員俸給の二百分の一醵出
一、勤勞奉仕　全署員による署内外の掃除
一、劍柔道猛練習
一、正午一分間英靈に對し默禱

あす平市に開かれるスポーツの豪華版
關東北庭球と軟式野球

明七日平市に開かれるスポーツの豪華版二つ

▲石城軟式協會主催關東北庭球選手權大會は七日午前八時から磐城中學校球場で擧行するが參加賀に七十六組に達する盛況である。試合は二組に分れトーナメント式により七回ゲームで行ふ

▲讀賣新聞主催濱三郡軟式野球大會平市及び石城郡豫選會は七日午前八時から平市平第一校、平工校、磐中校三球場で擧行するが、優勝者チーム平市二、郡部二の四チームは來る二十一日双葉郡浪江町、相馬郡中村町、原町の三チームと平市で決戰を行ふ。

縣信出張所の
貯金四百万圓

平市及び石城郡下の信用組合三十五並びに双葉郡南部の同（九）四十四の單位組合と石双乾繭及び石城生産加工の聯合二組合の總元締をなす平市の縣信聯出張所は昭和四年四月一日の開設以來滿十一ヶ年四ヶ月に足をかけてゐる同出張所の存在は俗に云ふ縁の下の力持ちで華やかな表面觀から遠ざかつてゐるが、同所を覗けば前記組合の諸活動の大部分が窺はれ産業組合が年と共に如何に發達しつゝあるかを肯かれる、該出張所に於ける日頃の出納は一日平均二十万圓以上（受拂）を算し去る六月下旬初めの二十四日には春蠶取引や各漁の豊漁に地元組合の立替えその他で受廿九万四千五百五十圓、拂廿七万八千二百卅四圓合計五十七萬二千七百八十四圓及び昨年以來急激に增加せる金の動きは毎月四百萬圓を超え一ヶ年實に五千万圓に達する進運を見せてゐる。これを出張所開設當時に於ける一日一萬圓前後の動きであつたものに比較せば眞に驚異の膨張であつて勿論當時は組合未設の町村も多く今日の如く全設置ではなかつたが所記の大部分が平市及び石城郡下の各組合によるものであることは昔も今も變りはなく、産業組合の諸活動が窺はれ近年如何に組合關係の事業分量が大きくなつたかゞ想像されて居り、前記四十六ヶ組合の貯金高の如きも四百万圓に達してゐる

◎他店で御氣に召さぬ時は是非一度
弊店はほんとうの純ドライクリーニング機械を使用致します。
正直なる仕事と優秀なる技術を望まるゝ方は
平田町の 白榮舍 ランドリー

警防團後援會の寄附二萬八千圓
主唱者大谷市議感激

平市警防團後援會の寄附は其後續々集り六日までで二万八千圓に達した。尚ほ寄附申込續々あり豫定の三萬圓に達するのも近いうちであらうと察せられ、主唱者大谷市議も寄附者の熱意に感激してゐる

藝妓の血液検査

本縣衛生課にては來る十二日係員を四倉町に出張せしめ藝妓、酌婦等の血液検査を行ふと

接客業者検診

四倉警察署では來る十一日午前八時より同署管内接客營業者八百余名に對し健康診斷を執行する。

磐水會總會
懷舊談に花が咲く
關内縣議へ壯行の辭　きのふ海氣館で

故山崎與三郎翁を偲ぶ磐水會總會は五日午後七時から四倉町海氣館に開いたが、出席者は木村清治、松崎松治、關内正一、木村守江、新妻盛、諸橋敬一郎、松本一郎、山崎忠兵衛、豊田義孝、大嶺庫、松野尾繁雄、岡田千藏、鈴木勇、半谷政喜の各氏で、晩餐を共にし乍ら懷舊談に花が咲き、近く南支に赴く縣議關内正一氏に對する壯行の辭などもあり盛會であつた

これこそ貧者の一燈
不具者が二十圓献金

四倉町字志津鈴木コウ（三七）さんは幼女の頃から兩足が惡く目下不自由の身で駄菓子商を營んでゐるが、薄利を貯めた金二十圓を五日町役場を通じ恤兵金に寄附を申出たので當局で感激してゐる

自轉車の配達夫
自動車で重傷

石城郡豊間村大字薄磯中山廣吉方運轉手島貫榮次（二六）は五日午前十一時頃トラツクを運轉平市大町地内を疾走中自轉車に乘つて來た平市長橋町平局配達夫田久榮男（十七）を跳ね飛ばし頭部其他に重傷を負はせた

農民は何故米を出さないか
（一）
野畑行夫

農民は何故米を出さないか。米穀の端境期がそろ〳〵やつて來た。それと共に農村に對して農民に對して怨嗟の聲が聞かれる樣になつて來た。『米の出廻りが不圓滑なのは農民が賣惜みをするからだ』とか『産業組合が米の出廻りを押へて居るからだ』或は『農民が米の賣惜みをするのは第二次米價引上げを豫想して居るからだ』とか色々なことが言はれる。

私は農村に接して、その心情の中に此の樣な心理が全然巣喰つて居ないとは斷言し得ないけれども、單に米價引上のためにとか、或は資材を要求するために米を賣惜みして居るのでは斷じて無いと信じて居る。

米の不足なのは農民が米を出さないといふ單純な原因によるものではない。過般愛知縣で米穀の在荷調査が行はれその内容は推察出來ないけれども、傳ふる所によれば農村には意外に在米が少く、却つて都市が多かつたといふ事であるが、表面に現はれた所ですらさう云ふことなら事實はもつとひどいと思ふ。

米が不足勝ちなのはもつと何處かに大きな由因があると言はねばならぬ。

次に農民の賣惜みが單に米價引上げを豫想してゐるといふ觀方は全然否定しないにしても正しい觀方では無い。

何故ならば若し米價引上げを夢みて賣惜みするならば、過般の島田農相の据置聲明で出廻りがある筈だ。農民と雖も滿更馬鹿ではない。値上げされないものを持つて居れば金利が損だし、虫も喰ふ位のことは考へるから言はれるまでもなく出荷する筈であつて單なる想像からする價格に眼をつけた誣告はして貰ひたくない。それに價格の點で文句を言はして貰ふなら、一體米價は何を基準として居るだらうか。

凡そ此の世の公定價格は凡てが生産費といふものを基準として定められて居り、殊に最近では適正價格の名に於て公定價格が定められるのに、米價は一體何を基準にしてゐるのかゞ疑はれる。否、基準が無い譯ではない。確かな基準だ。それは『政治的』基準だ。

だが、それは今日の場合問題にはしないにしても、前述の樣では米は出ないのだ。

更に資材や肥料が欲しいからだとも言はれる。確かにその通りで、一足の地下足袋で米の一俵や二俵は樂に釣れるが、然しそれ丈ではない。今日の場合に來年のことは暫く措いて貰ひたいと言へば諒解して貰へるけれども依然として米は出せないのだ。

それならば之等の原因が綜合して米が出せないであらうと考へられる。正にその通りである。けれどもそれが全部的に容れられても未だ本當の農民なら米は出せない筈である。それは今日の需給調整がなつて居ないからである。需給調整に確固たる方針と見透しが樹つて始めて米は出されると思ふ。

今日の樣に、一體在米が何れ丈あつて、需要がどれ丈けで、それの適合は斯うするんだといふ計畫もなし、闇取引や偏在や、買ひ占め買ひ溜め勝手放題に集荷を一元化する

井上中將
四倉で講演

元第二師團長井上中將は今六日午前九時より四倉小學校に於て講演會を開催した

經國聯盟座談會

經國聯盟石城支部では本六日午後六時から市内紺屋町福島無盡金庫樓上に懇談會を開催、服部平商業校長の講話の後會員の時局研究座談がある

四倉町で
發火演習

四倉町在鄉軍人分會にては明七日の支那事變記念日をトして同町青年學校生と聯合發火演習を本町蝦川を中心として行なふので目下準備中である

箱崎氏寄附

高久村の長老たる大字下高久箱崎半右衛門翁は多くの子寶に惠まれ乍ら從來一人も前線へ送らす時局柄少からずこれを遺憾としてゐたが、此程六男辰巳君（二四）が勇躍出動したのに感奮し金二十圓宛銃後奉公會、在鄉軍人會、國防婦人會、金十圓女子青年團へ寄附し村人を感激せしめてゐる

傷痍軍人
陣容整備

平市並に濱三郡下に於ける日清役以來の傷痍により此程結成された傷痍軍人濱通り聯合分會の初總會は來る十二日午前九時から相馬郡原町實科學校に開き愈よその陣容を整備する

平市役所内縣傷痍軍人相談所内に事務所を置き聯合分會長同副長各一名の外幹事、相談役若干名（各分會正副長推薦）を選み、専任幹事は傷痍軍人相談所小野平支所主任が推された

總會では聖紀記念事業として會員の一日一錢貯蓄を來月一日から昭和二十年七月三十一日迄五ヶ年間繼續國債購入の件を決議する筈である、濱通り分會長左の如し

（平）岩本重雄（石城）坂本龜太郎（双葉）坂本文八（相馬）吉田寅藏

北滿から

金古正明君通信

前略、この度は溫い慰問品の數々誠に有難う御座います。本日は一週間以上晝夜兼行の空觀演習最終日で、また規定の質素日、朝から乾パン、高粱、飯酒保販賣停止でありました。其の日に御心盡しの頂戴物一層嬉しいです、また五月卅一日は鄉土から送つた縣代表の演藝慰問團一行の奮鬪努力は三縣代表第一の賞讃でありました。見てゐる鄉土の軍友は皆嬉し涙を流しました花柳樣はじめ皆樣の御骨折は特に大人氣を博しました、深く〳〵感謝いたします。

鮮滿も田植えが始まり、此の頃流行病がはじまるので第三期豫防です、鄉土も日一日暑さ重なることでせう御自愛專一に御願申ます。

牡丹江より

桐原松二郎

前略、長々御無沙汰至しました、其の後市長殿初め皆々樣には御變りありませんか、小生も益々元氣で軍務に服してをりますから御安心下さい。小生平市南町鈴木彌太郎樣に店員をしていろ〳〵と御世話になりました。

今回平市新田町の慰問團の皆々樣は元氣一ぱいで滿洲に渡滿して一番さきに小生らのいる部隊に來てくれたので、とてもうれしいかつたです、皆々樣もいろ〳〵なをどりを見せて下されたのでとても皆んな喜んでをりました、とくに平市から來た福島縣代表が一番にんきがありました。

それから皆々樣に目會して平市のいろ〳〵な御變りになつた話をきゝました、小生ら渡滿してから二年になりますから大分變りなつたとのこと蔭ながら思つてをりました。町も大分きれいになつたなどいろ〳〵な話を聞せて下されました、平市出人は皆んな元氣で軍務に服してをりますから御安心下さい。

まずは御便りまで、さようなら。

精神修養に……
〝謠曲と仕舞〟
喜多流 白土會
『入會隨意』平市田町六九

……出前迅速……
御料理
〝むぎとろ〟
さつき
平市紅小路 電四八八

久
〝釜屋商店
電九・九九番

洋酒と喫茶
麗人のサービス
氣分本位の店
タイラ・ギンザ通り
グリル バッカス
電七二〇番

夏！夏!!!
例年通り冷い美味しい飲物はじめました、皆樣今年も何卒宜しく御願ひ致します。
アイスクリーム
あづきアイス
みつ豆
ソーダ水
其他各種
平二警察署通り
魚清食堂
電話六三三番

女販賣員を募る
◆採用員 五名
◆年齢 十八歳ヨリ二十歳マデ
◎詳細ハ平職業紹介所ニ問ヒ合セ下サイ
平市 三井吳服店
電話 三八 二八四番

募集
永續者には將來の保證を致します
ボーイさん
◆堅實な營業方針の サロンのお客樣は當地一流の方々です
◆色々な方に接することが 社交儀禮の實際に學び 成功の糸口ともなります
調理見習婦人
◆定評ある サロンの調理法を御傳授いたします
◆見習ひとして調理場に御勤務出來る御婦人に限る
◆14歳以上30歳迄の健康な方
◆3年以上勤續出來る方
◆親權者若くは本人御來談下さい
平市銀座街
電話592
サロン

初夏は丹後澤へ
年々御贔負に預り難有御禮申上升、本年は非常時下体位向上の爲格別の勉强を以て御待して居りますから是非一日の御清遊を……
丹後澤舟遊會
生花商 花友
平市 電話六九五番

安田生命
日本共立火災
東京動產火災
保險
平代理店 井上貞治郎
平市五町目 電話六六番

これは便利！
★手を荒さず
★絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
★つけておくだけで洗へる
美 マルミ粉末石鹼
製造元 平市材木町一一

吸入用酸素 度%純99%
度量衡
モノサシ
ハカリ
マス
計量器
体溫器
寒暖計
秤ノ取緒（ハカリトリヲ）・錘糸（タマイト）・修覆致（トリカヒ）シマス
寫眞機 材料一式
關內藥局
電話四〇番

內臟外科
整形外科
レントゲン科
松村外科
醫學博士 松村亨
平市南町 松村醫院外科部

醬油と味噌
古鹽屋
平市古鍛冶町
電話（營業部專用一〇番 一般用 二七番）
振替東京 一九五七五番
明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

カリエス
高血壓に特効
二葉滋器治療所
平市大町電話一九三番

耳鼻咽喉科
醫學博士 增田之
平市紺屋町（電六五一）